

新年度の事業計画や町政が

当面する諸問題の報告 2月定例町議会 町長事務方針

2月25日から3月23日まで、2月定例町議会が開催されました。開会日には、金坂昌典町長から事務方針が述べられました。 ※概要掲載

財政

新年度の予算編成については、平成23年度が次期総合計画のスタート年にあたることから、健全財政を維持することを基本に、町民生活の安心と安全を向上し、活力あるまちづくりを目指すため、5項目の重点事業を掲げました。

また、国の施策や動向にも柔軟に対応しながら、学校施設の耐震化対策事業や子育て支援事業の充実、健康対策事業の拡充、都市・生活基盤の整備にも積極的に取り組むべく、選択と集中を図り、効果的かつ着実な事業の実現を目指す編成をしたところです。

歳入については、地方交付税の増額措置が講じられることとなりましたが、税収の伸びは期待できず、更に、臨時財政対策債の配分枠の減少等により、財源不足が生じることから、財政調整基金等からの繰り入れをせざるを得ない厳しい状況にあります。

が共同利用している電子入札システムが更新され、新たに千葉県と県下30市町が参加するシステムへ移行されます。スムーズな移行作業に現在、鋭意努力しているところであり、更なる実施範囲の拡大により、入札参加者の負担軽減と入札契約事務の迅速化を図っていきます。

庁舎問題

昨年、議会の皆様へ庁舎建設事業の実施時期にかかる意見の集約依頼を行い、当該事業に踏み切る場合は、社会情勢や財政状況、その他事業との関連性などを十分に考慮の上、必要と妥当性を見極められたいと意見回答をいただいたところ。現在、庁舎の狭あい化が益々顕著となっていることから、4月から一部の課の執務場所を変更して対応します。

庁舎建設については、実施時期等を総合的に判断する必要があるものと考えています。

総合計画

第5次総合計画については、地方自治法に則り、基本構想案を2月定例町議会上程させていただきました。

策定にあたっては、さまざまな形で住民の意見を聞きな

入札・契約

平成23年4月からは、本町

から素案を取りまとめ、総合計画審議会にて審議をいただき、さらにパブリックコメントを実施しました。

そして「未来に向けてみんなでつくろう！住みたい・住み続けたいまち」を将来像に掲げ、平成23年度を初年度とする基本構想案と基本計画案を取りまとめたところです。

国勢調査

昨年10月に実施の国勢調査の結果は、国から速報値として、本町人口は50,122人、世帯数は18,117世帯と発表がありました。

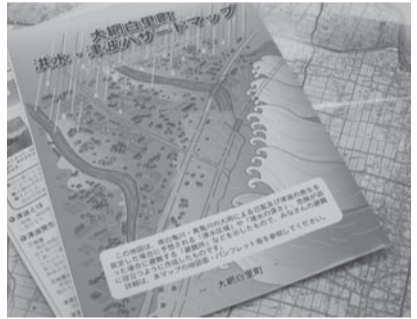
今回の発表を受け、今後、市制の実現に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。その一環として、平成23年度より企画政策課内に市制準備室を設置し、住民に十分な情報を提供するとともに、しっかりと住民の意見を収集していきます。

また、国や県と協議をしながら、円滑な市制施行を図れるよう取り組んでいきます。

防災

防災行政無線は、緊急時に気象情報や災害情報等の確かつ迅速な発信等を行うために、本庁舎に親局、町内67個所に子局が設置されていますが、経年劣化の著しいアナログ式防災行政無線設備をデジタル式に更新すべく、平成22年度から整備事業に着手しました。引き続き、デジタル化

整備を実施していきます。また、昨年、津波ハザードマップを作成し、各世帯へ配布しました。今後、津波が来襲した際に、住民が迅速、かつ的確に行動することができるよう、避難経路や避難勧告等の発令基準等を定めた津波避難計画を策定していきます。



災害時 要援護者対策

町地域防災計画に位置づけられている災害時要援護者の支援対策を具体化するものとして、昨年3月に町災害時要援護者避難支援プラン全体計画を策定しました。

現在、この全体計画に基づき高齢者や障害者などの災害時の避難に支援を必要とする方々を対象として、避難支援プラン個別計画の作成作業を進めています。関係機関や地元の方々と協力し、要援護者の避難支援体制づくりを推進していきます。

高齢者施策 介護保険事業

現行の高齢者福祉計画・介護保険事業計画については、平成23年度が最終年度となることから、平成24年度から平成26年度を計画期間とする第5期計画を策定していきます。

また、朝市・白里遊楽市をはじめ、生産者自らが行う農産物等直売や、学校給食等への地元農産物の提供を推進して、地元農産物の消費拡大に努めていきます。

この計画の策定にあたっては、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を送るための地域包括ケアの整備に取り組んでいきます。

産業振興

日本の農業は、農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増大、更にはTPPへの参加については是非やその影響への懸念など多くの課題がある状況下、水田対策事業では、平成23年度から農業者戸別所得補償制度が本格実施されます。

農業を基幹産業とする本町においても、この政策の転換による影響は大きなものとなっていますので、生産者である農家の皆さんへ制度・事業について啓発・普及や情報提供に努めていきます。

担い手育成については、引き続き、新規就農者の掘り起こしや認定農業者への支援、既存ライスセンターの法人化など、県や各農業関係団体と連携して、支援体制づくりに努め、併せて優良農地の維持保全と遊休農地の解消に努めていきます。

また、朝市・白里遊楽市をはじめ、生産者自らが行う農産物等直売や、学校給食等への地元農産物の提供を推進して、地元農産物の消費拡大に努めていきます。

41 議案と1発議案を審議し原案どおり可決

<可決議案>

- 第1号 平成22年度大網白里町一般会計補正予算
- 第2号 平成22年度大網白里町国民健康保険特別会計補正予算
- 第3号 平成22年度大網白里町老人保健特別会計補正予算
- 第4号 平成22年度大網白里町後期高齢者医療特別会計補正予算
- 第5号 平成22年度大網白里町土地取得事業特別会計補正予算
- 第6号 平成22年度大網白里町公共下水道事業特別会計補正予算
- 第7号 平成22年度大網白里町農業集落排水事業特別会計補正予算
- 第8号 平成22年度大網白里町介護保険特別会計補正予算
- 第9号 平成22年度大網白里町土地区画整理事業特別会計補正予算
- 第10号 平成22年度大網白里町ガス事業会計補正予算
- 第11号 平成22年度大網白里町病院事業会計補正予算
- 第12号 平成23年度大網白里町一般会計予算
- 第13号 平成23年度大網白里町国民健康保険特別会計予算
- 第14号 平成23年度大網白里町後期高齢者医療特別会計予算
- 第15号 平成23年度大網白里町土地取得事業特別会計予算
- 第16号 平成23年度大網白里町公共下水道事業特別会計予算
- 第17号 平成23年度大網白里町農業集落排水事業特別会計予算
- 第18号 平成23年度大網白里町介護保険特別会計予算
- 第19号 平成23年度大網白里町介護サービス事業特別会計予算
- 第20号 平成23年度大網白里町土地区画整理事業特別会計予算
- 第21号 平成23年度大網白里町ガス事業会計予算
- 第22号 平成23年度大網白里町病院事業会計予算
- 第23号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第24号 大網白里町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 第25号 大網白里町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第26号 職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- 第27号 大網白里町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第28号 大網白里町課設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 第29号 大網白里町文化財の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第30号 大網白里町都市公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第31号 大網白里町消防団条例の制定について
- 第32号 大網白里町基本構想の策定について
- 第33号 市町の境界変更に伴う財産処分に関する協議について
- 第34号 市町の境界変更について
- 第35号 契約の変更について(小中川雨水第二ポンプ場建設工事)
- 第36号 財産の取得について(瑞穂地区幹線道路町道拡幅用地)
- 第37号 財産の取得について(町立小学校教科書改訂に伴う教師用教科書及び指導書購入)
- 第38号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
- 第39号 平成22年度大網白里町一般会計補正予算
- 第40号 大網白里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 第41号 大網白里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

<報告>

- 第1号 専決処分の報告について(損害賠償額の決定と和解)
- 第2号 専決処分の報告について(下水道施設における損害賠償額の決定と和解)
- 第3号 長期継続契約の締結状況について

<その他>

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

<発議案>

- 第1号 TPP交渉参加反対を求める意見書の提出について